

〈祈りと感謝〉によせて

幸せを願う時
あるいは
苦悩や崩壊に直面し
自分の力ではどうすることもできない時
魂の救いを求め
再生を望み
人は祈るのだろうか

沈黙の暗闇の彼方から
バッハの音楽が聴こえてくる
厳格で緻密で秩序立った世界が
そしてその先に
無限の創造の世界が
絡み合ったものが解けるように
新たな光とともに現れる

喧騒の外界から身を離し
生と死の狭間で己を見つめ
心の声を聞く

静かに
「生きよ」
と声が聞こえる

小林美恵



『動画』小林美恵の
コンサートご案内
小林美恵のバッハ〈祈りと感謝〉

小林美恵 Mie Kobayashi ヴァイオリン

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、同大学を首席で卒業し、数々の賞をうけ、1990年、ロン＝ティボー国際コンクール・ヴァイオリン部門で日本人で初めて優勝。以来、国内外で本格的な活動を開始する。

これまでに、NHK交響楽団、東京都交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、アンサンブル金沢等の国内の主要オーケストラ、ハンガリー国立交響楽団、ブラハ交響楽団のソリストとして、充実した演奏を高く評価される。また、静岡のAOI・レジデンス・クワルテットのメンバーをはじめ、数多くの共演者と室内楽の分野においても活動を広げ、軽井沢国際音楽祭に毎年出演するなど音楽祭にも積極的に参加している。

近年は自主企画公演も意欲的に展開し、デビュー 25 周年の 2015 年から 2 年間で 6 回の記念リサイタルを企画好演し、2018 年からは、ヴァイオリンの神秘と魅力に多彩な角度からせまる「小林美恵 華麗なるヴァイオリンの伝説」全 6 回のリサイタルシリーズを行い、2021 年 10 月に完結した。さらに 2020 年には 3 夜で〈ベートーヴェン・ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会〉、2021 年には〈室内楽の極み/メシアン『世の終わりのための四重奏曲』〉、2022 年からは〈珠玉のヴァイオリン小曲集〉や〈シューベルトの世界〉〈ブラームスのヴァイオリン・ソナタ全曲〉〈ラヴェルの世界〉〈モーツァルトの夢と幻〉〈パリに響いた美の結晶〉〈美と情熱の夢〉〈バッハ 無伴奏ヴァイオリン・リサイタル〉などの演奏会を行い、美しく洗練され、ダイナミックで深い演奏は多くのファンを魅了している。

CD は、「プレイズ・クライスラー」ピアノ・江口玲、「ラヴェル&エネスコ：ヴァイオリン・ソナタ集」「フォーレ作品集」ピアノ・パスカル・ロジェ、ツイゴイネルワイゼンなどを収録した「ヴァイオリン名曲集」ピアノ・加藤洋之、「J.S. バッハ：無伴奏ヴァイオリン・ソナタ&パルティータ 全曲」など多数リリース。使用楽器は昭和音楽大学所有の 1734 年製ストラディヴァリウス。

現在、昭和音楽大学客員教授、愛知県立芸術大学で後進の指導にあたる。

HP：
<http://miekobayashi.com/>



FB：
[facebook.com/violinMieKobayashi](https://www.facebook.com/violinMieKobayashi)



次回予定

2026 年 11 月 8 日(日) 14:00 開演 (13:30 開場) 銀座王子ホール 小林美恵&上田晴子 Duo リサイタル

HAKUJU HALL



〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5

(株)白寿生科学研究所本社ビル 7F

電話：03-5478-8867 (11:00～17:00 火～金 ※祝日・休館日を除く)

<https://www.hakujuhall.jp>



〈マップ〉

【電車】

代々木公園駅(千代田線)出口1より 徒歩5分

代々木八幡駅(小田急線)南口より 徒歩5分

【京王バス】：「富ヶ谷」停留所 下車徒歩1分 渋谷駅西口バスターミナルより10分
渋谷 63(中野行) 渋谷 64(中野行) 渋谷 66(阿佐ヶ谷行) 渋谷 69(笹塚循環)